三和新報

THE SANWASHIMPO

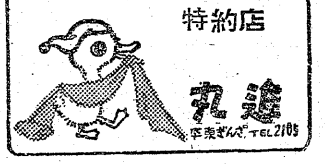
第466号（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

日刊（日曜・祝・祭日を除く）　購読料1カ月50円

11月8日（火曜日）

発行所 三和新報社 平市田町 電話1053

裏地は甲商サベリ 特約店



丸進 平商ぎんなん下 TEL2105

ことしの冬は早く

厳寒が予想される

立冬きょう

きょう八日は立冬である。もうコヨミの上では冬に入つた。きようの気温は福島測候所の話によると二・七度で平年より一・六度低い磐梯の秀峰は早くも白雪をかぶり今月中に会津の平地にも雪が降るだろうとのことである。今年の冬は早く来る。キビシイ冬は目の前に近づいて来た。ことしの冬は去年のような暖冬ではなく〝寒い冬〟になるというのが測候所の話である。

小名浜測候所の話＝ことしは十月まではよく雨が降りましたね。十一月に入ると日和続きだ。天気の平均長期予想は全期間を通して平年よりやや低く、月によつてはかなり低温があるでしよう。雨は地域的に違いはあるが、会津や中通りは平年よりやや多めで、とくに一時かなりの大雪になる心配がある。浜通りは平年並だが、ところによつては大雪になるかも知れない。なおここ数年、いわゆる暖冬異変が続いたが、ことしの冬は寒く、雪が多い見通しである。

ガスの常磐園藝

低品位炭に切り替える

常磐園芸場では八日振興対策打合せ会を開き、吉河好間炭鉱のボーリングによつて小川江筋附近から噴出していた燃料用の石炭薬天然ガスが止つたため、低品位石炭に切り替えることになつた。関係者の話によれば同園芸場は三十坪の温室から月平均百万円、野菜を含めて年産約六十万円の売上げを示しているが、昨年十月ごろ吉河好間炭鉱が近くにボーリングをしたため、同園芸場より高地にある吉河好間炭鉱ボーリング地帯にガスが噴出するようになり、現在まで鉱区権をもつていた同園芸場は、毎日石炭九十貫一千円を費えて操業しなければならぬという苦境に立つている。温室の需要期を控えているだけに関係者を憂慮させている。

タマゴ王国目指して

平市で種鶏場の計画

鶏卵生産で県下一を誇る平市をふくむ石城地方のタマゴ生産二千万個を向う三カ年に、日本一の名古屋に次ぐ年産四千万個のタマゴ王国にしようと平市では二十三日財務事務所で開く石城有畜農振興会主催の第一回畜産大会にはかつて分場を設立しようと目論んでいる。それによると現在の福島県の養鶏数は約六十二萬羽中。平市を中心として石城郡下だけで約十萬羽を飼育しているが、これをアメリカなど外国優良種の鶏卵を輸入し向う三カ年の間に二十萬羽、一羽二百個産卵する計算にして年間の産卵数四千万個、一個十円で四億円の売上げを見込んでいるというもの。種鶏分場設立の計画は、平市神谷にある県立園芸原種農場内の県立農産加工試験作業場は去る二十四年四十万円で平市が県に寄附したものであるが、これがほとんど使用されずにいるため、この建物三十坪を種鶏分場に転用、費用百萬円で今秋設立中に、タマゴの生めよ増やせよに乗出そうというものである。

鮫川堰改良工事進む

大勿来市を横断する鮫川橋下流三百米地点から渋川堰に至る延長一千米の鮫川堰土砂取り改良工事は、特別失対事業のワクで総工費三百万円で明年二月二十八日竣工する予定でトロ押しの意勢もよく、工事は着々と進んでいる。現在の就労者は川部町地区の自由労組（組合長阿部一）で七十名の者が気合一致して働いている。採土場から工事場まで延長五百米のところを五分トロに採土を満載して三人一組で運搬、一日二十カンの小廻りは早いときで朝七時半からの仕事始めが、午後一時半には終る。なお堰の改良はノリ米、テンバ三米の工事で堰水等による危害の防止にあて、採土場は川端に添てコンクリートブロック護岸をして川巾の制止をする。

底引船消息絶つ

乗組員三名の安否気遣る

磐城市古港漁業堀敬保さん所有底曳船都丸（七トン）＝船長阿部健一氏ほか、二名乗組＝は五日午前一時ごろ宮城県渡波港向けて出港したまゝ、七日朝になつても消息がないので、堀越さんから小名浜海上保安部に巡視船〝あさぢどり〟〝うづら〟の両巡視船が捜索のため同日午前一時ごろ出港した、が同日正午まだ発見されていないなお同船は無線機もなく、安否が気づかわれている。

勿来で英霊供養塔建設

勿来市大高町天蔵一男氏らの遺族九氏は、このほど遺族年金を出し合い、同町釈迦堂前に総工費二十萬円で、竿石八尺五寸、巾三尺五寸台石に戦歿者の戦歴を刻んだ高さ十三尺の立派な英霊供養塔を建設文化の日の三日開碑式と供養を行つた。

温泉引湯問題

湯本財産区会

常磐市湯本財産区会はこのほど開かれ、六坑から揚湯廃止を認め水野谷地区からの引湯を山廻りA案で可決した。延長千八百米、工費千八百萬円の大工事で送湯契約、負担金、送湯量などについては常磐炭鉱と交渉を行うことになつた

倉持厚生部長着任挨拶

倉持恭一氏は八日関係官庁へ新任の挨拶廻りを兼ねて石城郡内厚生施設情況視察のため来平する。

米買入れの説明会

三十年度産米買入れ政令並に予約改訂説明会は十一日午後一時から石城財務事務所で開く。

少年の自転車ドロ

平市豊間字沼の内無職某少年（七）は四日午後五時ごろ同市高久平支所から錦木支所長の自転車一台五千円相当を盗み七日常磐市に入質にきたところを常磐署員に捕つた余罪多数ある見込で追究。

呉羽で少年工募集

勿来市錦呉羽化成では十七才から十九才までの中学校卒業の男子十名を募集中、給与は五千円前後で通勤、住込みいずれも可。十六日に平職安で面接試験を行う。

石城バスケット大會

石城バスケットボール協会（会長多田井栄次郎氏）では来る十二月四日挙行する石城地区（平市も含む）中学校バスケット大会を平商業高校グラウンドで開くが、参加チームを募集している。新人大会とし、中学在学生で三年生をのぞく、申込みは内高大平まで

あすなろ物語

平駅前世界館では十六日から大映カラー総天然色映画「珠はくだけず」全国PTA推薦「あすなろ物語」を上映する。

冬季災害防止講習会

平労基署主催の冬季火災害防止講習会を十八日午前十時から平市公民館で開く。参加者は管内建設業者百余名。

義肢製作修理

修理は十日平市材木町石城財務事務所別館で、また十一日常磐市吹上幼稚園でいずれも午前九時から行う。

湯本公民館のサービス改善運動

常磐市湯本公民館図書部ではサービスの改善を行うため図書室についての世論調査を行つたがこのほどまとまつた。配布数千枚に対し回答者が七百四人で公民館に図書室があるということを知らなかつたというものが九十四人にのぼつており、まだ一度も入つたことがないというものが三百五十六人もあつた。入らなかつたという理由をみると時間がないというものが圧倒的に多く百七十人を数え知らなかつたというものがそれに次いで八十人、遠いというもの六十八人、公民館ならびに図書室に入り難いというもの四十二人あつた。なお出入りするものの三十パーセントは教養のためというもの二十パーセント、学習のため十五パーセントでその他はほとんど慰安娯楽というものが多い。

天気予報

【今晩】北の風曇りのち晴、海上やや風強があるでしよう。

【明日】西の風大体晴。海上はおだやかでしよう。

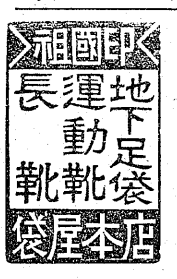
愉しき人生

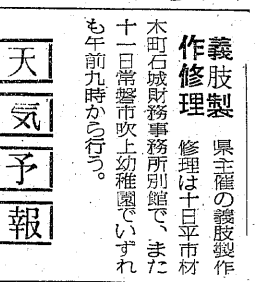
笑いは健康の源

商店街はブラブラとゆつくり歩ける漫歩道路でなければなりませんね。お客さんが楽しみながら見て歩く、人が歩かなくてはお話しになりませんね。その点銀座街には名物の店があるのでめぐまれている。松月のピンピン、みよしのじやんがら、勝越の化粧品部内の花勝サロン、特徴をもつてますね。ひかり座も本町辺りから真直ぐ駅の方に流れる人のクサビになる。ただ惜しいのは銀座街の長さが短かいことだ。せめて警察署前まで続いていると良いんですがね。昔は三夜様が栄えたものだ。いまはエンマ様の警察署がデンとかまえているので仏さまが萎縮している形だ。それに平の貨物駅、この北極と南極の暗さに街の発展が行きつまりです。人間は明るさを求める。銀座街もすつかりキレイになつたが両端の壁に押しふさがれ中途半端というのが実態、この現状を私たち若いものがなんとかしなければと思つております。東京人が来ても楽しめるような商店街を平市で持つていなければ、常磐地区の雄都を誇れませんからね。口巾つたいことを申しましたが実は私の銀座街進出は禍が生んだ福の神なのですよ。私の店は戦前県社下でやつていた阿蘇薬舗、県社下のクスリ屋で通つたそれが忘れもしない二十年三月そのころの話ですが春の花見ほか人出がなくて淋しい吉鍛冶商店街振興策として私たち青年会員が平名物目指して松カ岡公園にホタルを放つてホタリ狩り大会をやつた。街からドツト人が公園に繰り出し大成功だつたが残念にも戦争のため中断されたその名残りがいま聚楽館前でやつているでしよう。私は矢張り人口的にも自然を生かし松ケ岡公園にホタルを放つことを提唱しますね。クスリ屋商売。良いものですよ。第一人助けが商売ですもの。これほど世の中に良いことなんかありませんや。自分がすすめた薬でお客さんの病気や傷がケロリと直つた時「おかげさんで良くなりました」と笑顔なんかされたりすると慾得なんか吹き飛んでしまいますよ私はオギャーと薬屋に生れて、薬屋で育ち薬屋でゴハンを戴いている。一般商店は出鱈目などと張り切れるが、薬屋の売り出しはおかしなものでしよう病人の奨励のようなものだ。笑い話ですね。笑う門には福来る笑は健康のもとです。薬屋がいうのですから間違いはない、大いに笑つて下さい。私も皆さんに喜んで貰えるような明るい街をつくることに努力します。

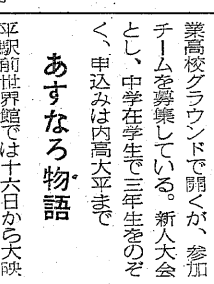
語る人

あとう薬局店主 阿部康雄氏

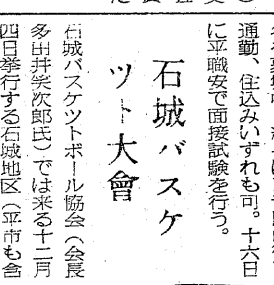




精神科 内科 神経科
新田目病院
院長 新田目五郎
平市才槌小路二四 電話十五番



そつとお知らせします
ハムバーグステーキの材料
牛豚引肉、玉ネギ、玉子、食パン、牛乳
調味料
塩、コショウ、味の素、ニンニク
喫茶と洋食
サー
電二〇九
〒100～150



AOC製世界最新式検眼機

玉屋眼鏡店
TEL910

レストラン パール
平市三田小路五ノ一三八八
TEL
秋は食物の美味しい季節です……
カロリー補給には……
新鮮な味と香りの店
レストランパールで……
御会合、御商談……
そぞろ歩きの御散歩の折
御気軽にお立寄り下さいませ……
PEARL

善か悪か、女の悲劇

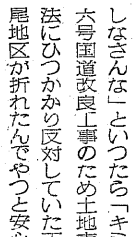
題話間週

常磐 福祉事務所の窓口から

邪恋の夫を救おうとする女、夫に逃げられ娘をおとりに呼び戻そうとする女―弱き者なんじの名は女、罪深きは女なり。三角関係が生んだ二つの女の悲劇を炭都常磐福祉事務所の窓口から拾つて見た（文責志賀記者）

【其の一】情婦と心中未遂を行つた夫に対し妻が憎しみを忘れて「医療扶助を支給して下さい」と福祉事務所に哀訴した話があり同情されている。常磐市傾城無職山田ミノさん(三五)＝仮名＝で去月十日ごろ夫が人妻である同市磐崎無職某女(三三)と家出し山梨県富士吉田市で邪恋の清算心中を行つたが、未遂に終つたので知り合いのところで静養しているが、無一文で苦しんでいるということを風の便りに聞いたが、ミノさんは夫の心中まで図ろうとした苦しみを理解してこれを許し、呼びもどそうとしたが、幼児を細腕に抱え生活苦に悩んでいるだけに送金もできず思案にあまり常磐市福祉事務所を訪れ哀訴したもの。

【其の二】情夫とかけおちした夫の後を未練がましく幼い娘に東京まで追いかけさせ、学校は長期欠席させていた無情な母の仕打が町の話題になつている。常磐市上湯長谷字力石飯野琴子さん(三七)＝仮名＝は去る七月十一日ごろ学校をさぼらせて「探してこい」とあとを追いかけさせてやつた。それからというものは学校はサボり通し福祉事務所では、或は人売にひつかかつたのではないかと調べていたがこのほど東京都の縁者のところにいるということがわかり連れかえつた。このようなことを平気でやる琴子さん一家は、三十年二月ころから生活保護をうけてきたが、金があると湯水のように使いはたし、失くなると溜みなどをはたらいて暮していたもので、長女の春子さんも母の感化をうけて溜みを覚え、学校にもあまり行かなかつたらしく近所では「この母にしてこの娘ありだ」といつているが、福祉事務所ではなんとか立ち直るよう愛の教育が必要だといろいろと面倒を見ている。



純情か気取りか

○…このほど内郷市福祉事務所と労災病院で親善野球を行つたがハイヤーに乗つて病院から若い娘さんらが応援にかけつけてきていつもなら凄いバツデイングをきかせる福祉事務所の伊藤君、あがつてしまつてカラブリばかり、御当人は「オレは純情なんだよ」なんておつしやつているが野次馬連がいうことには「気取つているんだよ彼奴は」とか。

人の気も知らないで

○…常磐市長の矢吹さん「おーいS君」とよんだので「子供が虫をおこすからあんまり大きな声をだしなさんな」といつたら「キミ、大号国道改良工事のため土地売収法にひつかかり反対していた下船尾地区が折れたんでやつと安心した。よろこんでくれ」というワケなんだかしらんが一人よろこんでおりこおどりせんばかりなのでコチトラもせにやならんと思つてどびまわつたら「うるさいよ、キミ」と叱られたんだが人の気も知らないでとはこのことじやろう。

無邪気を通りこして

○…常磐市の某さんいつだつたか何か面白くないことでもあつたのだろう「そんなことというなら市長にゆつちまえ」なんて子供のようなことをいつて下級吏員をおどかしたことがあつたが、こんどは「教育長にいつてやる」なんて力んだそうだが自分の悪いことを棚にあげて市長だとか教育長を引つぱりだして権力にすがりとやとうするなんてのは一体どんなお考なのか、面白い無邪気なお方もあるものですね。

湯本のターザン共

○…湯本公民館のステージの幕がぶらぶらゆれているんでなんじやろうとよくよくいつたら子供たちが鈴なりにぶらさがつてターザンの真似をしてたんであきれた。そこでそれからどんなことするんだろうとみていたらこんどは獣のような奇声をあげてとびまわりだしたので「こりやこりや」と怒鳴つたらクモの子を散らすように逃げだしたが弱つかしな密林の王者もあつたもの。

今晩のラジオ

◎NHK第一放送
六・〇〇＝子供のシンプンちえのポスト
六・二五＝新講国物語「オテナの塔」
六・四五＝物語「狭き門」
七・三〇＝話の泉
八・〇〇＝青空仲間
八・三〇＝民謡を訪ねて
九・一五＝若い季節
九・四〇＝時の動き
一〇・一五＝虹のしらべ
一〇・四〇＝スター訪問
◎ラジオ福島
六・〇五＝空の向うに何がある
六・一五＝スイート・コンサート
六・二五＝児童劇場「リボンの騎士」
六・四〇＝鞍馬天狗
七・一五＝連続ドラマ「新選組」
七・三〇＝どうしましよう
八・〇〇＝一番寄席
八・三〇＝バンビタン・アワー
九・〇〇＝浪曲
九・三〇＝ポルテニヤ音楽
九・四五＝キツコーツル・アワー
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝浪曲名調アルバム
一一・二〇＝ラジオ演芸欄
◎平の菊人形放送
午前八・二五＝朝の案内
午後六・三五＝夕べの案内

今晩の映画（二一八）

☆繁楽館（十四日まで）プリガドーン　悪の花園（六、三〇）
☆世界館　恐怖の十三夜　誘拐魔（七、二四）
☆平館　柔道師眼　若き日の千葉周作（六、五〇）
☆ひかり座　工事中に付休館
☆東映　お坊主夫狗（前後編）（六、三〇）
☆民劇（九日まで）拳銃無宿　二ツの世界の男（七、〇一）
☆綴映劇（八日まで）はだかの島　風流三条から（六、五五）
☆第二いわき（十日まで）コレヒドール戦記　浅草の鬼（六、二〇）
☆菊多館（八日まで）トランペット少年　織田信長
☆植田館（八日まで）若夫婦なやまし日誌　こころ

①映画題名は上映順
②上映時間は夜の部

正確こそ生命

東部石炭協会タイピスト
本郷美枝子（24）

「女だつて何か技術を身に付けたい」と、こんな気持が、私を平女学校を卒えるとすぐ平タイピスト養成所に入れさせた。いまの職場に就いてからもう四年―。毎日、毎日タイプ台と四つに組んで、キイをたたいて過してしまいました忙しくなつてくるのは男の事務員さんたちが出揃つて仕事の調子が乗つて来た午前十時ごろ一前日のそして今日の会合、会議の記録や通知など、どんなことでも庁内の文書で私の手元を経ないものはないくらいです。忙しいといつたつてみなさんにはおわかりにならないかもしれないの。鉛筆で書くよりに間違うたといつて、簡単に書き直したりすることも出来ないし正確こそ生命という職業だけにそれは一字一句を間違いなくタイプを打つこと、機械的とおつしやるかも知れないけど鉛筆で書いた上に、インクで書き、さらに、

方もいるけど骨の折れる仕事なのよ。最初なんか、その人、その人によつて字のクセを持つていて、略字、誤字など自分でつくつたようなのがあるのには随分なやまされたものですわ。こんなことは言つて悪いけどなかには紙を節約するつもりなのかしら、面倒くさいのかしら知らないけど鉛筆で書いたり、ペンで書いたりするのよ。山の書類が整理できるかしら、ちようと自信がなかつたワ。でもいまでは一分間に六十字以上は楽々打つことができるようになつたしもういまは大丈夫。私これでも中央の競技会に出場したこともありますわ。原稿が足りない日など、なんとなく物足りないくらい。将来の夢だつて一本郷美枝子タイピスト事務所などとシヤレたことも出来つこないし。いまのお仕事大事とお勤めしているのが楽しみだワ。一般の事務員さんでは手もふれることができないような秘密文書だつて私のタイプヨ。すごいでしよう。新聞社の方がどんなに私を誘わくして秘密を盗もうとしても駄目ヨ。私の意志は絶対堅固だから―。赤鉛筆や青鉛筆で書き足して、どつちが頭か、お尻かも分らないという物凄いのもあるのヨ。それが机の上に次から次えと原稿の山が積まれるときなど、私にこんな沢山の書類が整理できるかしら、ちようと自信がなかつたワ。でもいまでは一分間に六十字以上は楽々打つことができるようになつたしもういまは大丈夫。私これでも中央の競技会に出場したこともありますわ。原稿が足りない日など、なんとなく物足りないくらい。将来の夢だつて一本郷美枝子タイピスト事務所などとシヤレたことも出来つこないし。いまのお仕事大事とお勤めしているのが楽しみだワ。一般の事務員さんでは手もふれることができないような秘密文書だつて私のタイプヨ。すごいでしよう。新聞社の方がどんなに私を誘わくして秘密を盗もうとしても駄目ヨ。私の意志は絶対堅固だから―。

11月1日 ▼ 25日

いわき商工会まつり 菊人形展

平市駅前 大通り広場

大藤 日魚 キ 大白 叶山 国白 古大 根ス 関久 石日 鈴福 大吉 佐田 エ

ンドー帽子店　さくら家菓子店
巻香油店　伊藤雅康商店
々木本店　鈴木ラジオ店
田屋呉服店　小松崎洗張店
平小間物店　ニシキ商会
山カバン店　松浦靴店
木商店　相沢菓子店
東商会　方円堂
川ミシン店　三都屋商店
野電機店　伊関呉服店
内油店　西村屋
ガタ靴屋　佐藤金物店
本時計店　玉屋眼鏡店
一屋　富士電機商會
山電機商會　鍋嘉酒店
土屋荒物店　ヤマカ
井金物店　福田屋フトン店
崎活版所　平信用金庫
多金物店　中野洋品店
土セトモノ店　丸商商店
村屋旅館　堀薬局
クヤ楽器店　日本生命
清食堂　かみや
光商會　長瀬商店
よし　茗荷屋金物店
黒屋酒店　常陽銀行